



平成 27 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社 ユビキタス
代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 勝大
(コード 3858、東証 JASDAQ)

問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 森 正章
電 話 03-5908-3451

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日付「平成 27 年 3 月期決算短信（非連結）」において発表いたしました第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	360	△190	△190	△191	△20 円 53 銭
今回修正 (B)	408	△106	△104	△105	△10 円 56 銭
増減額 (B - A)	48	84	86	86	
増 減 率	13.3%	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	314	△193	△191	△190	△21 円 31 銭

2. 業績予想修正の理由

当第 2 四半期累計期間は、車載機器及びスマートホーム/スマートエネルギー関連の顧客を中心にロイヤルティ売上が好調であったため、当初の予想より売上を伸ばしました。

これらの売上の増加、並びに費用面では当初の計画に比して、受託開発案件の一部の未獲得、期ずれ等により外注費が減少したこと、また、人員採用は進捗したものの計画した員数の採用には至らなかったことにより人件費が減少したこと等から、営業利益、経常利益、四半期純利益も当初予想を上回る見通しとなりました。

以上の結果、第 2 四半期累計期間の業績予想数値を修正するものであります。

なお、通期業績予想につきましては、現時点において平成 27 年 5 月 14 日発表の通期業績予想を見直すべき重要な要素はなく、同予想を据え置くこととします。なお、今後の業績動向により修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上